

2006 年度

科目名 日本語日本文学特殊講義ⅣA	対象学科・学年 文学部日文3回生	担当者 東 典幸
授業テーマ 柄谷行人「日本精神分析」を読む		
授業の概要と目標 大学院との共通科目です。 私がかつとも影響を受けた思想家が柄谷行人です。彼の日本論「日本精神分析」を読みます。日本近代の文学作品を素材にして、日本と日本人の思想の本質について考えた本です。柄谷の書いたものはどれも難しい本で、これはその中でも比較的簡単な方ですが、それでも正直、みなさんには難しすぎるでしょう。そこをできるだけ簡単に解説します。		
評価方法 楽しい授業にはならないでしょう。本格的な内容の講読になる覚悟をしてください。出席するだけでも大変な授業だと思うので、試験もレポートも無し。出席と授業態度のみで評価します。		
テキスト プリントを配布する。	著者	出版社
参考書 日本精神分析	著者 柄谷行人	出版社 文藝春秋社
授業スケジュール・内容 1～3、第一章、言語と国家 4～7、第二章、日本精神分析―芥川龍之介「神神の微笑」 8～11、第三章、入れ札とくじ引き―菊池寛「入れ札」 12～15、第四章、市民通貨の小さな王国―谷崎潤一郎「小さな王国」		